

公開実用平成 1-96814

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報(U) 平1-96814

⑬ Int.Cl.⁴

B 65 D 1/42
25/20

識別記号

庁内整理番号

6902-3E
Q-6540-3E

⑭ 公開 平成1年(1989)6月27日

審査請求 未請求 (全 頁)

⑮ 考案の名称 容 器

⑯ 実 願 昭62-194134

⑰ 出 願 昭62(1987)12月22日

⑱ 考 案 者 柿 木 典 一 東京都台東区台東1丁目5番1号 凸版印刷株式会社内

⑲ 出 願 人 凸版印刷株式会社 東京都台東区台東1丁目5番1号



明 細 書

1. 考 案 の 名 称

容 器

2. 実 用 新 案 登 録 請 求 の 範 囲

- 1) 金 型 内 面 に ラ ベ ル を 挿 入 、 載 置 し 、 容 器 の 成 形
と 同 時 に そ の 表 面 に 該 ラ ベ ル を 貼 着 し て な る 容
器 に お い て 、 そ の 胴 部 の 一 部 に バ キ ュ ー ム 吸 収
面 を 設 け た こ と を 特 徴 と す る 容 器 。

3. 考 案 の 詳 細 な 説 明

< 産 業 上 の 利 用 分 野 >

本 考 案 は 、 温 度 変 化 に よ る 内 容 物 の 体 積 変 化
(減 少) に 伴 う 胴 部 、 特 に ラ ベ ル 貼 着 面 の ヘ コ ミ
を 防 止 し た 容 器 に 関 す る 。

< 従 来 の 技 術 >

従 来 よ り 、 金 型 内 面 に ラ ベ ル を 挿 入 、 載 置 し 、
容 器 の 成 形 と 同 時 に そ の 表 面 に 該 ラ ベ ル を 貼 着 し
て な る 容 器 (以 下 単 に イ ン モ ー ル ド ラ ベ ル 容 器 と
い う) が あ る 。 該 イ ン モ ー ル ド ラ ベ ル 容 器 は 、 容
器 の 成 形 と 同 時 に ラ ベ ル を 貼 着 す る の で 、 ラ ベ ル



貼着面の肉厚が薄くてもラベルが貼着できることから、樹脂を節約してコストを低減するため、通常この面の肉厚は薄く形成されている。

＜考案が解決しようとする問題点＞

ところで、上記容器に内容物を高温充填したり、あるいは、内容物を充填した容器を寒冷地で販売したり等した場合、温度変化により内容物の体積が減少して内圧が下がり、容器の一部、具体的には、肉厚が薄く形成されているラベル貼着面がへこんでしまい、ラベルが歪んでしまうという問題点がある。

＜問題点を解決するための手段＞

本考案は、上記問題点を解決するためになされたもので、金型内面にラベルを挿入、載置し、容器の成形と同時にその表面に該ラベルを貼着してなる容器において、その胴部の一部にバキューム吸収面を設けたことを特徴とする容器である。

＜作用＞

本考案の容器は、温度変化により内容物の体積が減少して下った内圧をその胴部に設けたバキュー



ーム吸収面で吸収し、ラベル貼着面のへこみを防止する。

< 実施例 >

本考案を実施例を用いて詳細に説明する。本考案の容器は、ポリエチレンテレフタレート、ポリエチレン等のプラスチックからなり、口部(1)、胴部(2)、底部(3)で構成される。該胴部(2)は、そのほぼ下方半分に2つのラベル貼着面(4)(4)を有し、その中央部には補強用リブ(5)が設けられている。前記ラベル貼着面(4)(4)は容器の正面と背面、つまり対称的に設けられており、該ラベル貼着面(4)と同周の残余部分には、バキューム吸収面(6)(6)が設けられている。該バキューム吸収面(6)は、薄肉の平たい凹状面をなすもので、平たくすることにより縦方向の荷重及びバキューム吸収に対しての強度を向上させている。また、該バキューム吸収面(6)のほぼ中央にリブ(7)を設けると、縦方向の荷重に対する強度がさらに向上する。

前記ラベル貼着面(4)(4)には、ラベル(8)(8)が貼着されている。該ラベル(8)は、基材シートの表面に、



文字、絵柄等の所望のパターンが印刷され、その裏面には、ホットメルト型の接着剤が塗布されてなるものである。

該ラベル(8)は、容器の成形と同時に容器胴部(2)のラベル貼着面(4)に貼着される。

具体的には、金型内面に予めラベル(8)をその表面が金型内面に向くように挿入、載置し、ブロー成形や二軸延伸成形等の成形方法で容器を成形すると同時に該ラベル(8)をラベル貼着面(4)に貼着する。これにより、ラベルは容器表面と面一になり、また、ラベル貼着面(4)を薄肉にしてもラベルを貼着することができる。

< 考案の効果 >

本考案の容器は、その胴部の一部にバキューム吸収面を設けているので、温度変化により内容物が体積変化し、内圧が下っても、バキューム吸収面で吸収され、ラベル貼着面はへこまず、ラベルが歪むことはない。

4. 図面の簡単な説明

図面は本考案の実施例を示し、第1図はその正



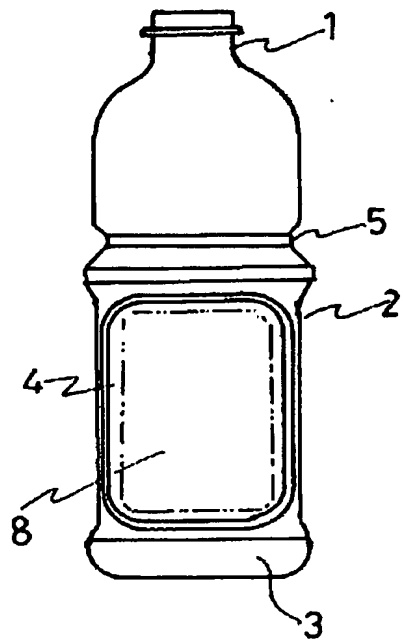
面図、第 2 図はその側面図である。

- (1) … 口部 (2) … 胴部 (3) … 底部
(4) … ラベル貼着面 (5) … リブ
(6) … バキューム吸収面 (7) … リブ
(8) … ラベル

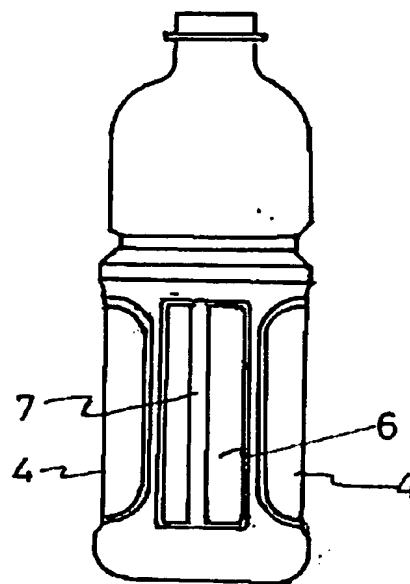
実 用 新 案 登 録 出 願 人

凸 版 印 刷 株 式 会 社

代 表 者 鈴 木 和 夫



第 1 図



第 2 図

177

実用新案登録出願人
凸版印刷株式会社
代表者 鈴木和夫

実開 1-96814